

## 私達のストーリー

熱心な歴史家として、私の時間のほとんどは昔についての学習をしています。繰り返しをせめべき歴史の様々なレッスンで、一つは明らかです。それは、多様性の大切さです。

多様性が増えるにつれて、様々なアイデアの分かち合い、見通し、と解決が見つかります。そもそもダイバーシティの不寛容が問題のルートとなっている場合がおおいです。例えば、アメリカの内戦では人種差別が国を割、第一世界大戦では民族主義により、世界が分断し、ホロコーストでは露骨な憎しみが人道主義者を細切りに引き裂きました。

大体の人道主義者（人道主義者）と同じ様に、私は一つの目的を頭に入れて活動し始めました：この世の差別をなくす事です。よく聞かえる目的だが、少しあいまい過ぎて、区別を示す様なことを追求できませんでした。

しかし、2017年の冬に開封を訪れたあと、クリアな目的が見つかりました。開封ユダヤ人と会い、大事にしていた中国語とヘブライ語の所持を見て、アイデアが浮かびました：不寛容を戦うために、この二つの古代な文化、中国とユダヤ教の素晴らしい共存を世間にシェアすることです。

不寛容は遠い昔からあるものです。明日には無くっていることはないけれど、これはより良い方向への一歩です。

## 開封ユダヤ人

開封ユダヤ人達は、ユダヤ教の中国人の小さなコミュニティです。このコミュニティは、中国へ移住したハン中国人とセファルディムの子孫で作られています。数千年の間で、ソーシャル、政治的な、または経済的な問題があり、人口が減り、今日はおよそ1000人に減りました。

開封ユダヤ人達は周りのハン中国人と外見がとても似ているため、ユダヤの遺産を疑う人も過去にはいました。しかし、1980年代でのDNA検査による結果はユダヤの遺産を確定しました。

DNA検査の結果を明らかにした後、世間のシャヴェイイスラエルなどの機関からの公認を得ました。実施には、シャヴェイイスラエルは19人の開封のユダヤ人を、アライヤを作るために、イスラエル、先祖の故郷への引っ越しを助けました

シャヴェイイスラエルの創始者、マイケル フルードさんは、1990年代に首相のコミュニケーションズディレクターをしていました。シャヴェイイスラエルは、イスラエルの失われた部族を見つけ、祖国にへの帰りを助け組織であります。

大体の当局は、開封ユダヤ人たちをユダヤ人として認めない場合が多く、それは一般的なユダヤ教の包皮切断、コーシャダイエット、母系、とうい伝統や習慣をしないからです。その理由でイスラエルの市民権をもらうためにコンバージョンをしなければなりません。

(Photo Captions)

現代の開封ユダヤ人の家庭

このものの3メートル下に1856年の黄川の洪水で壊れた元の開封シナゴークのメインエントランスがあります。

私たちのミッション

開封ユダヤ人達は、この古代文明の黄皮の横に住んでいる中国人のユダヤ教の大勢の人に知られていないコミュニティであります。

漢王朝の時代にローマ人の迫害から逃げた祖先から、シルクロードを旅した商人の先祖と言う中国で新居を見つけた人たちが目覚ましい家系を持っています。

長い歴史の中で、たくさんの闘争もありながら、お互いを新しい国で支え合いました。必要性で中国の文化も適応したが、ユダヤ人としてのアイデンティティーを保ちました。数世紀の重縁と数千年の文化同化の中で、この孔子と道教の教えで彫刻されたアブラハムとセーラの子供達一珍しく重要なユダヤ教と中国が混じった自分たちの独特な文化を作り立てました。

私たちの目的は開封ユダヤ人の文化を保ちながら、彼らの素晴らしい遺産を世界中の注目をもらう事です。開封ユダヤ人の文化を続けるのだけではなく、ユネスコの無形文化遺産として守るべきだと思います。

したがって、開封ユダヤ人は人数が少なくとも、私たちの頭の中で大きな存在を取っています。ヘブライ語と中国語で、”我の家は全ての人の祈りの家だ”

現在開封ユダヤ人の歴史メモリアルセンターに保管されている手コピーした律法全書